

2018年9月12日
日本生命保険相互会社

「健康経営の目指す姿」の策定について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、当社の健康経営に関する基本的な姿勢を示す「健康経営の目指す姿」を策定しました。

当社はこれまでも役員・職員の健康増進、働き方改革に向けたワークライフマネジメントの実践に取り組んでまいりました。

今回、当社は役員・職員の健康増進に向けて主体的かつ積極的に関与し、健康経営の実現に向けた取組を一層推進するために「健康経営の目指す姿」を策定しました。

超高齢社会による生産年齢人口の減少や社会保障費の増大等の社会課題を背景に、健康経営への関心が高まる中、今後も「健康経営の目指す姿」の実現に向けた取組を通じ、個人の幸福、会社の発展、地域・社会への貢献を進めてまいります。

以 上

＜健康経営の目指す姿＞

日本生命保険相互会社（以下「当社」）は、「生命保険会社としてお客様に対する長期にわたる保障責任を全うし続けるためには、役員・職員一人ひとりが幸福な生活を送り、一致協力して会社の成長、社会の発展に貢献することが重要である」と考えています。こうした考え方を踏まえ、健康寿命の延伸や QOL*の改善に向けた取組を継続実施し、会社の発展・持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

*Quality of Life：生活全体の豊かさと自己実現を含めた概念

1. 役員・職員一人ひとりの「ヘルスリテラシー」高度化

当社は、役員・職員一人ひとりが高いヘルスリテラシーを持ち、自らの健康を維持・増進するための取組を、積極的に支援します。

2. 健康で働きやすい職場環境の整備を通じた会社の発展

当社は、働き方改革等のワークライフマネジメントの実践を通じ、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境をつくり、役員・職員の健康増進・自己実現による更なる会社の成長を目指します。

3. 健康寿命の延伸を通じた地域・社会への貢献

当社は、健康経営の取組を通じ、健康で長く活躍できる人財の育成に努め、地域・社会に貢献します。

当社は、健康経営の取組推進について、当社グループ会社とも協議・協力してまいります。

代表取締役社長 清水 博

健康経営の推進に向けた具体取組

【具体取組①】

当社は役員・職員の健康維持・増進を目的に、運動習慣の定着に向けた取組（「NISSAY FUN+WALK PROJECT ～歩くをもっと楽しく～」）を進めています。

・ニッセイ・ウォーキングフェスタ

役員・職員を対象としたウォーキングイベントを開催しています。

（スマートフォンアプリ「aruku&（あるくと）」を活用し、個人・所属単位での累計歩数等の順位をアプリ内や社内イントラネットを通じ共有化）

第1回（6月開催）は全国の役員・職員3万名以上が参加し、総歩行距離は約120万kmにもおよびました。

「aruku&（あるくと）」について



株式会社マピオンが運営する、日々のウォーキングをサポートすることを目的としたスマートフォンアプリで、どなたでも無料でご利用いただけます。

【主な特徴】

- ①日々の歩数を使った各種ミニゲームが楽しめます。
- ②ミニゲーム達成で、地域の名産品等が当たる抽選に参加できます。
- ③個人・チーム単位で、ランキング戦に挑戦できます。
- ④アプリ内に設定された多彩な散歩コースを楽しめます。
- ⑤さらに、適切な食生活等に関する専門家のコラムを閲覧でき、健康的な生活習慣定着のためのサポートが総合的に受けられます。

※一部対応していない端末からはご利用いただけない場合がございます。
対応端末等の詳細は、「aruku&」公式ホームページにてご確認ください。

URL : <https://www.arukuto.jp/>

・Fun Walk & Run with Asics

東京 2020 ゴールドパートナー同士のコラボ企画として、株式会社アシックスおよびアシックスジャパン株式会社とウォーキング・ランニングイベントを開催しています。

具体的には、アシックスジャパン株式会社の店舗等を拠点に、ウォーキング・ランニング講習を受講し、参加者が思い思いのルートをお好みの速さで、また、仲間と一緒に会話を楽しみながら、ウォーキング・ランニングします。

【具体取組②】

当社は役員・職員の心身の健康管理に関する取組を進めています。

・禁煙の推進

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催までに全社禁煙を目指し、毎月3日間の全社禁煙DAYの設定、2017年度末には本店本部ビルの喫煙所を閉鎖しました。また健康保険組合と協力し、禁煙推進に向けた各種施策にも取り組んでいます。

・がん検診の受検促進

受検費用補助の拡充や子宮がん検診バスの手配等を通じた検診環境の整備をしています。

・生活習慣病の重症化予防

産業医や所属長によるフォローや食堂での健康メニューの提供*を実施しています。

*当社東京本部の社員食堂が「健康な食事・食環境」認証制度 第1回認証事業所（給食部門）に認定されました。詳細は「健康な食事・食環境」認証制度ホームページをご確認ください。

URL : <http://smartmeal.jp/ninshogaishoku.html>

・健康データの活用

2018年4月から、新健康管理システムを導入し、約7万名の役員・職員の健康管理業務の高度化・効率化と、定期健康診断データの統計・分析による効果検証等を通じ、役員・職員の健康増進に取り組んでいます。

また、日本生命健康保険組合と連携し、ニッセイ健康増進コンサルティングサービス（Wellness-Star☆）による、健診等のデータ分析を通じたコンサルティングを受け、今後の取組や施策の展開に活用してまいります。

ニッセイ健康増進コンサルティングサービス（Wellness-Star☆）について

2018年4月から、野村総合研究所およびリクルートライフスタイルと共同で「ニッセイ健康増進コンサルティングサービス（Wellness-Star☆）」の提供を開始しました。データヘルス計画や健康経営を支援するコンサルティングサービスや、健診結果や健康状態を見える化する個人向けのサービス等、幅広いサービスをご用意しています。お客様の取組状況や課題に応じたサービスをお選びいただけます。

【具体取組③】

当社は各種取組*を通じて、役員・職員のワークライフマネジメントの実践に向けた意識醸成を図っています。

・休暇取得の促進

2015 年度から 1 年間に 2 日、週末に休暇を追加することで連休取得を推奨する「プラスワン・フライデー」運営を実施していましたが、2017 年度から 1 カ月に 1 回、自身の成長に繋げる時間や家族と過ごす時間の捻出を目的とした「ブラッシュアップデー休暇」運営（＝ニッセイ版プレミアムフライデー）へと進化させ、ワークライフマネジメントの実現に向けた休暇取得を推進しています。

・「ニッセイアフタースクール」の展開

労働時間の圧縮に向けた取組を行う一方、捻出した時間を自己成長にいかす目的で、2017 年度から自己研鑽プログラム「ニッセイアフタースクール」を展開しています。

当プログラムは、ビジネススキル修得や管理職向けマネジメント講座、健康増進等の幅広いテーマで開催しており、自宅のパソコンやスマートフォン等のオンラインでも受講可能なコンテンツを拡充することで、開始初年度の 1 年間で、約 8,600 名の従業員が受講し自己研鑽に取り組んでいます。なお、2018 年度から産休・育休期間も受講が可能となり、育児中従業員のキャリア形成も後押ししています。

*詳細な取組内容については、当社ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.nissay.co.jp/topics/2018/pdf/20180416.pdf>

SDGs について

- ・2015年9月に国連総会で、持続可能な発展のために世界が共有して取り組む17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」が採択されました。国連に加盟するすべての国は、全会一致で採択したアジェンダをもとに、2015年から2030年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく力を尽くすことが求められ、SDGs 達成に向けた企業の役割も期待されています。
- ・当社の健康経営は、「3. すべての人に健康と福祉を」・「8. 働きがいも経済成長も」・「11. 住み続けられるまちづくりを」に貢献しています。

